

Maestro. Vito Clemente
ヴィート・クレメンテ先生
イタリア・オペラについて
公開講座



2025年7月18日(金)

東邦音楽大学

開講 14:30 (開場 14:00)

川越キャンパス グランツァール

〒350-0015 埼玉県川越市今泉 84

最寄り駅：JR 埼京線・川越線「南古谷」駅下車(徒歩 10 分)

ヴィート・クレメンテ 先生

フランコ・カプアーナ・ヨーロッパ指揮者国際コンクールにおいて優勝。日本で指揮をしたオペラ彩主催のドニゼッティ作曲の「マリア・ストゥアルダ」で三菱 UFJ 信託音楽賞を受賞。作曲家トンマーゾ・トラエッタのオペラおよび宗教音楽のレパートリーの演奏において国際的な基準であり、ロベルト・ドゥアルテとともに、「遍歴騎士」、「ミゼレーレ」、「ハ長調ミサ」「スターバト・マーテル」を編集して出版。イタリア国内（ペトゥルツェッリ劇場管弦楽団、ボローニャ市立歌劇場、ヴェローナ・アリーナ、トスカニーニ・フィルハーモニカ）および海外（アルバニア、アルゼンチン、ブラジル、ドイツ、韓国、マケドニア、ポルトガル、カタール、チェコ共和国、ルーマニア、スペイン、南アフリカ、ハンガリー、アメリカ合衆国）の主要なオーケストラを客演指揮し、日本では15年以上にわたり、継続的に指揮を続けている。約 150 曲の世界初演を行っており、毎年、国営放送テレビ RAI で放送される現代作曲家のファイナル「8月2日メモリアルコンサート」では、過去 3 回指揮をした。また、録音は Dynamic、Bongiovanni、Tactus、DigressionMusic などから 20 枚以上の CD と DVD がリリースされている。バーリのニコロ・ピッチニ音楽院で教鞭をとり、国際的にマスタークラスに招かれており、指導にも積極的に行う。元トラエッタ・オペラ・フェスティバルの芸術監督兼音楽監督。現在は東京のジャパン・アプリア・フェスティバル、東京アカデミー of ミュージック、ニューヨークのアイデア・プレス・ミュージック・エディションズ USA、I.C.O.バーリ市管楽弦楽団の芸術監督を務める。



本学在学生以外の皆さまへ

この公開講座は本学在学生以外の方でも聴講できます。【有料】

左の QR コード から、必要事項をご記入の上、お申し込みください。

聴講料：1,000 円／申込期間（聴講料納入期間）：6/2 (月)～7/17 (木)

【お問い合わせ先】東邦音楽大学 教務学生担当 TEL.049-235-2157